第9期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和6年度中間評価）

基本目標6 安心できる医療と介護の連携

評価項目	年間 目標値	中間 実績値	数値 達成度	年間 目標値
もーやっこネットワークシステム 登録記事数 (累積)	105,251 件	100,707 件	△	B
	目標値については、令和3年度から5年度の平均の増加率としており、平均増加件数は14,197件/年（直近3年間の平均値）、目標値まで4,544件となり68%の達成度となった。			
在宅医療・介護の出前講座の延べ 参加者数	155 人	39 人	×	C
	達成度25.1%と低い値となった。開催数自体も昨年度の同時期と比較し6回から3回へと減少している。			

【数値達成度（対目標値）】

- ◎ 100%以上の達成度合
- 75%以上100%未満の達成度合
- △ 50%以上75%未満の達成度合
- × 50%未満の達成度合

【総合評価（目安）】

- A 優れた創意工夫等を行い、目覚ましい効果を上げることができた
- B 創意工夫等を行い、一定程度の効果を上げることができた
- C 課題解決に向け、改善に取り組んでいるが不十分である
- D 課題が解決されず、効果が上がっていない

総合評価

C

担当部署評価

もーやっこネットワークシステム登録記事数については、中間値で目標達成が見込める実績値となった。引き続き、地域包括ケアの主軸となるようシステムを活用していく。在宅医療、介護の出前講座の延べ参加者数については、次年度の計画に取り入れてもらえるよう年度内に地域の健康づくりボランティア等への周知も行っているが、開催回数や参加人数に伸び悩みが見られる。民間企業等に他団体による地域の健康づくり教室が活発になっていることも要因と考えられるため、今後は本事業の特色である医療・介護の専門性をアピールし、わかりやすく市民に周知することも必要である。

評価委員会評価

もーやっこネットワークシステム登録記事数について、連携の度合いを評価できる客観的で分かりやすい指標となっている。在宅医療・介護の出前講座の延べ参加者数について、課題としている周知に努め、行政が担当すべき講座について開催できるようにしてほしい。